



財団法人

平山郁夫シルクロード美術館

(別館) 企画展示

煌めく布

— 金更紗と金糸織 —

平成18 (2006) 年

3月11日(土)～ 6月26日(月)

金箔や金糸、あるいはミラーで飾られた布の輝きは、いつの世にも人々に強い憧れと羨望を抱かせる。かつてそれを用いること、纏うことは、王侯貴族にのみ許された特権階級の装飾であった。

南東アジアの染織を代表するインドとインドネシアの金更紗、金糸を織り込んだインドのサリー、ミラーの小片で飾られたインドネシア・スマトラ島のタビスなどを中心に煌めく布の世界を展開する。



金更紗ピチャヴァイ(寺院用掛布)17-18世紀 インド

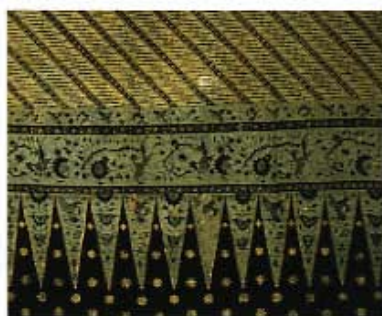
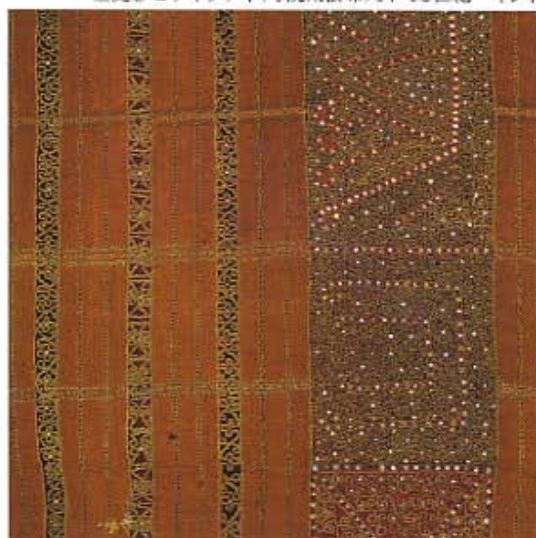
ブケット模様金更紗 19-20世紀
インドネシア

展覧会関連講演会

4月8日(土)3時30分より
「煌めく布の世界」
小笠原 小枝 日本女子大学教授

5月13日(土)3時30分より
「金更紗の魅力」
平山美知子 当館館長

会場：平山郁夫シルクロード美術館

バラン模様金更紗 20世紀
インドネシアミラー刺繍イヌ・ラナウ(婚礼の騎着)
20世紀 インドネシア

主催 財団法人 平山郁夫シルクロード美術館
山梨日日新聞社・山梨放送 絲織社

共催 朝日新聞社

後援 山梨県 山梨県教育委員会 北杜市 韮崎市
南アルプス市 甲斐市 小淵沢町
NHK甲府放送局 テレビ山梨 エフエム富士
平山郁夫美術館

入館料／一般1,000円／高・大学生700円／

本館
別館
共通

小・中学生500円(日曜日は無料)
70歳以上の方、20名様以上の団体 各100円割引
障害者手帳をお持ちの方は無料、介護の方1名まで500円
開館時間／10時～17時(最終入館は16時30分まで)
休館日／火曜日(祝日の場合は開館)

*展示替えのため6月27日から6月30日まで休館させていただきます。(7・8・9月は無休)



金更紗ドット 19-20世紀 インドネシア